

「千葉大学の教育・研究」に対する意識・満足度調査 2019 集計結果

【大学院修了生・概要】

調査概要

- ・ 調査目的：本学の教育および学修支援の改善のために、教育の内容や環境に対する満足度、自己認識などを把握することにより、教育プログラムや学修支援体制の改善、学習・研究環境などの整備などに向けた根拠資料、認証評価などの社会に説明責任を果たすための資料として使用すること。
- ・ 調査主体：千葉大学イノベーション教育センター
- ・ 調査期間：2020年2月10日（月）～3月31日（火）
- ・ 調査対象：2020年度3月修了予定者（全学）
- ・ 調査方法：Microsoft365のFormsを用いたWebアンケート形式（記名式：事前通知・承諾済み）
- ・ 総回答数：185票
- ・ 有効回答数：183票
- ・ 回収率（全体）：15.9%（修士・博士前期、博士・博士後期、専門職学位含む）

集計結果（概要）

Q1：千葉大学の教育・研究に対する満足度①

		5： 満足	4： やや満足	3： どちらとも いえない	2： やや不満	1： 不満	平均値
1	千葉大学の教育全般	31.7	49.2	15.3	3.3	0.5	4.08
2	千葉大学の研究水準	36.1	39.9	18.6	4.9	0.5	4.06
3	教養を高める教育の機会	36.6	36.1	20.2	6.6	0.5	4.02
4	外国人や専門分野の異なる人と交流する機会	25.1	34.4	31.1	8.2	1.1	3.74
5	カリキュラムの体系的性	23.5	42.1	23.5	9.8	1.1	3.77
6	教員の教え方	42.6	38.8	13.7	3.8	1.1	4.18
7	教員と話をする機会	56.3	31.7	7.1	4.9	0	4.39
8	設定された教育目標の適切性	33.9	45.4	18	2.2	0.5	4.10
9	教育目標を達成するための教育方法の適切性	31.7	38.8	23	4.9	1.6	3.94
10	授業における教育内容の適切性	37.2	44.3	14.8	3.8	0	4.15
11	授業における学習評価の適切性	34.4	45.9	13.1	6.6	0	4.08
12	今後のキャリアに有用性のある実践的な教育の機会	27.9	37.2	24.6	8.2	2.2	3.80
13	他者と協調・協働するチーム参加型の教育の機会	26.8	39.3	21.9	9.3	2.7	3.78
14	研究倫理や職業倫理に関する教育	36.6	30.1	24	8.2	1.1	3.93
15	研究指導	60.1	24.6	8.2	4.9	2.2	4.36
16	学習・研究環境	47.5	32.8	8.7	8.7	2.2	4.15

※平均値は5段階をもとにして算出。

Q2：千葉大学の教育・研究に対する満足度②

		5： 満足	4： やや満足	3： どちらとも いえない	2： やや不満	1： 不満	経験/ 利用した ことがな い	平均値
17	学習の支援（学習に関する相談を含む）	30.1	33.9	15.8	2.2	0.0	18.0	4.12
18	留学の支援	17.5	15.3	19.1	2.7	1.1	44.3	3.81
19	進学や就職、資格や免許取得などの支援	21.3	31.7	16.4	6.6	1.6	22.4	3.83
20	奨学金などの経済的な支援	24.6	23.0	16.9	2.7	1.6	31.1	3.96
21	学生相談（悩みや不安について）	20.8	13.1	19.7	3.3	1.6	41.5	3.82
22	ハラスメント相談・対応（セクハラ・アカハラなど）	19.1	5.5	20.8	1.6	1.1	51.9	3.83
23	心身の健康相談・支援	25.1	13.1	14.2	1.6	0.5	45.4	4.11

※平均値は選択肢「経験/利用したことがない」の回答を除外し、5段階をもとにして算出。

Q3：千葉大学での経験

		5： あてはまる	4： ある程度 あてはまる	3： どちらとも いえない	2： あまりあて はまらない	1： あてはまら ない	平均値
1	優れた教員の考え方や生き方に触れた	53.0	30.6	12.0	2.7	1.6	4.31
2	大学院修了後、希望する進路に進むことができた	51.9	35.0	10.4	0.0	2.7	4.33
3	知人や後輩に千葉大学への進学をすすめる	32.2	34.4	24.6	3.8	4.9	3.85
4	議論したり考えたりする友人を得られた	54.6	34.4	5.5	2.7	2.7	4.36
5	優れた友人に感心したり感化されたりした	59.0	27.9	8.2	2.2	2.7	4.38
6	国際交流の機会をもつことができた	27.3	36.1	15.8	11.5	9.3	3.61
7	自分の専門以外の本を読んだ	27.3	36.6	18.6	12.6	4.9	3.69
8	正課外の学習機会やイベントに積極的に参加した	21.3	26.8	20.8	15.8	15.3	3.23
9	アルバイトなどで学習時間が逼迫した	13.1	18.6	23.5	22.4	22.4	2.78

※平均値は5段階をもとにして算出。

Q4：ディプロマ・ポリシーの自己評価

		5： 十分身に ついた	4： ある程度 身につい た	3： どちらと もいえな い	2： あまり身 につかな かった	1： 全く身に つかなか った	平均値
1	学際的で幅広い視野に立った教養	17.5	58.5	15.3	8.7	0.0	3.85
2	専門的な知識や技術	27.9	62.8	8.2	1.1	0.0	4.17
3	希望するキャリアに役立つ知識やスキル	19.7	59.0	16.4	4.4	0.5	3.93
4	自分自身にとって意義のある知識やスキル	35.0	56.3	8.2	0.5	0.0	4.26
5	研究や職業に関する倫理観	41.5	44.8	10.9	2.7	0.0	4.25
6	柔軟な思考	29.5	48.6	18.0	3.3	0.5	4.03
7	深い洞察力	26.8	53.0	16.9	2.2	1.1	4.02
8	主体的に行動する力	33.9	47.0	18.0	0.0	1.1	4.13
9	自立した研究活動や開発を行う力	34.4	45.9	18.6	1.1	0.0	4.14
10	多様な文化・価値観、社会、自然、環境についての理解	27.3	51.4	15.8	3.8	1.6	3.99
11	自分自身の知識・能力を社会に役立てる力	25.7	51.4	18.0	3.8	1.1	3.97
12	新しい知見や価値を創り出す力	25.7	55.7	15.3	2.7	0.5	4.03
13	他者との協調や協働を先導する力	30.6	48.6	17.5	2.2	1.1	4.05
14	問題解決能力	28.4	58.5	11.5	0.5	1.1	4.13
15	外国語（主に英語）でコミュニケーションをする力	15.3	31.1	26.2	16.4	10.9	3.23
16	プレゼンテーションをする力	27.9	59.6	9.3	2.2	1.1	4.11
17	ディスカッションをする力	24.6	60.7	9.8	3.8	1.1	4.04
18	文章作成や文章表現の力	27.3	59.0	10.4	3.3	0.0	4.10
19	情報を収集して適切に処理する力	33.9	54.6	9.3	1.6	0.5	4.20
20	どんな課題にもねばり強く取り組む力	31.7	51.4	14.8	1.6	0.5	4.12
21	自立的に自らが決断する力	30.1	54.1	14.2	1.1	0.5	4.12
22	専門的な文献を読解する力	27.9	62.3	7.1	2.2	0.5	4.15
23	他者と共同する力	30.1	50.8	14.2	3.3	1.6	4.04

※平均値は5段階をもとにして算出。

以上